

## ブハリ・ナイジェリア連邦共和国大統領の訪日

ムハンマド・ブハリ・ナイジェリア連邦共和国大統領は、8月28日から8月30日の日程で横浜にて行われた、第7回アフリカ開発会議（TICAD7）に参加するため、日本を訪問しました。

ブハリ大統領は、8月29日午前の全体会合3「官民ビジネス対話」の場でのステートメントにおいて、日本は「社会経済発展への戦略的パートナー」であると表現しました。

ブハリ大統領は発言のなかで、電力と再生可能なエネルギー、石油化学製品とガス、海運業（船舶と港）、自動車、鉱業、アグリビジネス、医療と医薬、ICTと鉄道といったナイジェリアの優先分野において、日本の投資が求められている旨述べました。

また、日本政府のイニシアティブである「日ナイジェリアビジネス促進協議会」への期待を表明し、これらイニシアティブから日ナイジェリア間の投資貿易拡大というポジティブな報告を期待しているとしました。

29日午後には、ブハリ大統領は安倍総理大臣と日ナイジェリア首脳会談を行い、両国における更なる協力に関して意見交換を行いました。（外務省HP：[日ナイジェリア首脳会談](#)）。

天皇皇后両陛下は30日、ブハリ大統領を含むTICAD7に出席のアフリカ首脳らを皇居・宮殿での宮中茶会にお招きになりました。

	
<p>日・ナイジェリア首脳会談 (写真提供：内閣広報室)</p>	<p>全体会合3</p>